

東陽中だより

教育目標 ～明日を拓く～
・豊かな心 ・活きた知性 ・たくましい体
発行責任者 尾崎 朋子
文 責 佐々木正道
発行日 平成30年8月31日

一緒に息を吸っているということは 一緒に生きているということ

校長 尾崎 朋子

今年の夏休みは今までにないような厳しい暑さが続いたかと思うと、20度に満たない気温の低い日が続くなど、体調管理が難しい25日間ではなかったかと思います。

そのような中、生徒達は、学習サポートや部活動をはじめ、それぞれの目標に向かって一生懸命取り組んでくれました。

部活動では、運動部は3年生が引退した新しい体制の中、早くも多くの大会で活躍してくれています。また、合唱部はNHKコンクールでは惜しくも代表とはなりませんでした。来月行われる次の大会に向けて気持ちを新たにがんばっています。

努力を続けてきたことは、この後、きっと何らかのかたちで活かされるはずです。一学期や夏休み中にがんばったことをこれからの学習や生活につなげていってくれることを期待しています。



さて、いよいよ学校祭に向けた取組が本格的に始まり、各学級では、合唱コンクールに向けても力が入ってきています。

合唱の指導者で、作曲家・編曲家でもある富澤 裕（とみざわ ゆたか）さんという方がいます。「ビリーブ」や

「Tomorrow」「この星に生まれて」などの曲を編曲した方です。富澤さんは合唱の指導で全国を飛び回っており、

旭川にも毎年指導に来られています。以前、富澤さんの指導を拝見した時に子ども達に話した次の言葉がとても心に残っています。

「ここには、歌うことが好きな人も、あまりそうでない人も、きれいな人もいる。でも、歌っている時は、皆一緒に息を吸って一緒に声を出している。一緒に息を吸っているということは、一緒に生きているということ。」

一緒に息を吸って一緒に生きている、ということを学級の皆が思いながら歌う合唱はとてもすてきだと思います。そして、きっと生徒達はその思いを合唱だけでなく、学年のイベントや作品、運営などにもつなげてくれると思います。学校祭は9月14日（金）です。生徒一人一人がそれぞれの思いを実現し、仲間とともに創りあげる今年の学校祭をどうぞご期待ください。

